

多世代利用総プロ(H20~22年)の研究成果

資料2-2②

1. 多世代利用住宅の目標性能水準及び既存共同住宅の多世代利用化に向けた目標性能水準の設定 【目標像】

	新築住宅		既存住宅	
	共同住宅(マンション)	戸建て木造住宅	マンション	戸建て木造住宅
目標像の設定	多世代利用住宅の目標性能水準	多世代利用住宅の目標性能水準	改修時の目標性能水準	改修時の目標性能水準

2. 住宅の多世代利用を実現する手法及び技術の開発 【住宅単体】

設計 評価手法	<p>住戸区画の規模の可変性の評価手法・評価基準案</p> <p>構造ヘルスマモニタリング技術の利用ガイドライン(システム構築)</p>	多世代利用住宅の設計・施工指針		
改修			<p>躯体性能の評価基準案及び解説</p> <p>壁式構造の2戸1改修の実施手法の提案</p>	<p>住み継ぎ・住み替え時における対応指針</p>
管理・ 流通	<p>構造ヘルスマモニタリング技術の利用ガイドライン(管理・流通への利用)</p> <p>長期マネジメント計画の計画内容・様式提案</p>	多世代利用住宅の維持・管理指針	<p>多世代利用に向けた改修及びマネジメント手法に関する技術指針</p> <p>長期マネジメント計画の計画内容・様式提案</p>	

3. 住宅の多世代利用を支える手法及び技術の開発 【住環境・宅地地盤】

住環境	<p>良好な住環境を安定的に確保するための敷地条件の基準化に向けた定量的分析及び協調ルール作成の効果分析</p>	<p>被験者実験に基づく住宅価値の持続のための相隣環境規範の基準化に向けた分析</p>
宅地地盤	<p>空気注入による宅地地盤の液状化対策技術</p>	<p>既存の宅地擁壁の耐久性調査の指針</p>

I 形成・管理システム部門

II 診断・改修技術部門

III 管理技術部門

IV 戸建て木造技術部門

V 宅地技術部門